

伝えよう、三計と半九の教え

そっけん

息軒だより

一日の計は朝(あした)にあり
一年の計は春にあり
一生の計は少壮の時にあり



令和3年度 4・5月号 (第25号)

発行 宮崎市安井息軒記念館
管理 NPO 法人 安井息軒顕彰会
理事長 齋藤義輝 館長 川口眞弘
〒889 - 1605
宮崎県宮崎市清武町加納甲 3378-1
TEL:0985-84-0234
FAX:0985-84-2634
e-mail:sokken.yasui@pic.bbq.jp
ホームページアドレス
https://yasuisokken.jp/

QRコードを読み取ると、記念館のホームページがご覧になれます。

何と皇居外苑、半蔵門近くに息軒先生の標示盤設置!!

2月26日、東京都千代田区地域振興部文化振興課文化財係の学芸員から、とても嬉しいメールが飛び込んできました。東京のど真ん中、皇居外苑、半蔵門のすぐ近くにかつて日本一の漢学者、安井息軒先生が今を去ること150年以上前に、私塾「三計塾」を構えた場所を紹介する標示盤を新設したと言うのです。

安井息軒は天保9年(1838)、飢肥藩主伊東祐相(すけとも)公の許しを得て、39歳の時に家族を伴い江戸に移住し、翌年「三計塾」を開きますが、諸般の事情で「三計塾」の場所を20回移動しています。今回標示盤ができた場所は、その中で息軒先生が一番のお気に入りだった場所です。この家は元々旗本の屋敷で小楼があり、そこから西には富士山が、東には遠く海まで見渡せ、自ら「海嶽楼(かいごくろう)」と名付けていた場所です。残念ながらここは火災で類焼してしまいました。

その場所には数年前までは「ふくおか会館」が建っており、その庭園の植込みの所に下記旧標示板がたっていました。しかし会館は取り壊されて新しいビルが建ち、数年前に確認した時には標示板もなくなっていたので、何とも言い難い落胆を覚え、再置は難しいだろうとあきらめていました。隣接地は在日イギリス大使館がある重要な地域です。ところがその後千代田区当局は、東京都やイギリス大使館と粘り強く交渉を重ね、ついに再置を果たしたと言うのです。しかも以前のものよりもとても立派で、目立つ場所に!!

千代田区当局のご尽力に感謝するとともに、没後145年以上経過してもなお、これほどまでに関係者を突き動かす息軒先生の偉大さに改めて感銘を覚えました。偉大なり、息軒先生!!



今回新設された標示盤



左が皇居、半蔵門至近



こちらは旧標示板

今年度は出前講座・授業を推進します。どしどしお申し込みください!!

令和2年度はコロナに明け、コロナに暮れた一年でした。今年度も先行きが未だ不透明ですが、次ページにありますようにさまざまな講座・イベントを企画しております。当館の周辺散策もできますし、清武町域には動物愛護センターや清武総合運動公園・SOKKEN スタジアムもあります。ご来館が難しいようでしたら、お申し込みがあればこちらから喜んでお伺いし、「出前講座・授業」をします。各種お申し込み・お問い合わせは、上記連絡先へのお電話やメールでも結構ですし、「安井息軒記念館ホームページ」の最下段に「お問い合わせ・お申し込み」の様式がありますので、どしどしご活用ください。(文責:川口)

企画展「清武と飢肥の時代の安井息軒」好評開催中

宮崎市安井息軒記念館 特別展示室にて 5月9日(日)まで



入場
無料

令和3年度年間行事案内

<講座・講演>

受講料は
無料です

1. 安井息軒記念館講座 ※各講座ごとの申し込みが必要

| 日程 | 演題 | 講師 |
|-----------------|--------------------------------|-----------------------------|
| 5/1 (土) | 紙芝居で訪ねる伊東家のルーツ | 田中 幸子氏 絵本・紙芝居作家 |
| 5/29 (土) | 安井息軒の著作『救急或問』にみる 政治思想 | 青山 大介氏 中国 湖南大学岳麓書院 特聘副教授 |
| 7/10 (土) | 宮崎の偉人シリーズⅠ 世界を脚気から救った男 高木兼寛 | 川口 眞弘 宮崎市安井息軒記念館 館長 |
| 8/28 (土) | 宮崎の偉人シリーズⅡ 宮崎が生んだ国民的歌人 若山牧水 | 川口 眞弘 宮崎市安井息軒記念館 館長 |
| 10/2 (土) | 飢肥藩幕末の藩政と文教の担い手 阿萬豊蔵 | 那良 則人氏 放送大学大学院 歴史研究会 |
| 11/13 (土) | 明治維新 息軒の底力Ⅱ (仮) | 諸岩 則俊氏 NPO 法人安井息軒顕彰会 |
| 12/4 (土) | 幕末・明治の海防と国防 息軒の『海防論』と関連付けて | 甲斐 睦教氏 宮崎産業経営大学法学部 教授 |
| 令和4年 1/15(土) | 安井息軒 江戸での活躍 | 金丸 里佳 宮崎市安井息軒記念館 学芸員 |
| 1/29 (土) | 安井息軒の漢詩をよむために | 山元 宣宏氏 宮崎大学教育学部 准教授 |
| 2/12 (土) | 明治期以降の伊東家 | 佐藤 智文氏 日南市生涯学習課文化財専門員 |

2. みやざき三計塾 (全6回) 定員40名 ※6回通しでの申込み

安井息軒著『論語集説』をMRTラジオでもおなじみの山元先生と楽しく丁寧に読み解きます。

- ・講師：山元 宣宏氏 (宮崎大学教育学部 准教授)
- ・日程：①10/3 (日) ②10/24 (日) ③11/7 (日) ④11/21 (日) ⑤11/28 (日) ⑥12/19 (日)
- ・時間：10:00~11:45
- ・会場：宮崎市安井息軒記念館 研修室

3. 清武町史セミナー (全6回) 定員40名 ※6回通しでの申込み

『清武町史 通史編 上巻』をテキストに、前年度の続きから戦国時代の日向・清武の歴史について学びます。

- ・講師：松浦 祥雄氏 (元県立高校教員)
- ・日程：①6/5 (土) ②7/17 (土) ③8/21 (土) ④9/18 (土) ⑤10/16 (土) ⑥11/20 (土)
- ・時間：10:00~11:45
- ・会場：宮崎市安井息軒記念館 研修室

4. 安井息軒記念講演会 定員100名 ※要申込み

- ・講師：山口 智弘氏 (駒澤大学文学部 講師)
- ・演題：「安井息軒の『論』と『説』～息軒と共に人間の生活を見つめ直す～」
- ・日時：令和3年9月23日 (木・祝) 10:00~11:45
- ・会場：宮崎市清武文化会館 半九ホール



< 史跡探訪 > ※5、6の申し込み方法については後日ご案内します

5. 安井息軒ふるさとウォーク 定員30名 ※要申込み

清武城跡周辺を歩きます。

・日時：令和4年3月6日(日) 9:30~12:00



6. 安井息軒記念館バスツアー 定員30名 ※有料 要申込み

前年度大変人気だった「山仮屋とその周辺の史跡巡り」コースをアレンジして開催します。

・日時：令和3年12月12日(日) 9:00~15:30



< 作品募集 >

7. 安井息軒顕彰書道展・絵画展・自由研究展

夏休みを利用して、作品づくりにチャレンジしてみませんか。

・応募期間：7月23日(金・祝)~8月31日(火)

・作品展示：9月18日(土)~11月7日(日)

・表彰式：特選・金賞 → 9月23日(木・祝) 会場：宮崎市清武文化会館 半九ホール
銀賞・銅賞 → 10月17日(日) 会場：宮崎市安井息軒記念館 研修室



8. 安井息軒写真・短歌・俳句展

初めての開催です。ふるってご応募ください。

・応募期間：令和4年1月22日(土)~3月1日(火)

・展示期間：令和4年3月5日(土)~3月27日(日)

・表彰式：令和4年3月21日(月・祝) 会場：宮崎市安井息軒記念館 研修室



< for Kids >

9. 夏休みこども息軒塾 (全4回) 定員40名 ※要申込み

息軒かるた、仲平豆の試食など楽しいプログラムを通して、息軒先生について学びます。

・日時：①7/27(火) ②8/3(火) ③8/11(水) ④8/17(火) 9:30~11:45

・会場：宮崎市安井息軒記念館 研修室

10. 安井息軒顕彰小学生かるた大会

息軒かるたを使用して、小学生対象のかるた大会を開催します。

・予選：令和4年1月8日(土) 宮崎市安井息軒記念館

・決勝：令和4年2月11日(金・祝) 安井息軒旧宅 ※安井息軒梅まつり当日



< イベント >

11. 第1回 息軒デー

・日時：9月23日(木・祝) 10:00~15:00

・会場：宮崎市清武文化会館 半九ホールほか

12. お佐代さんを偲ぶ会

・日時：令和4年1月8日(土) 10:00~12:00

13. 呈茶

・日時：令和4年2月2日(水)~2月9日(水) 13:00~15:00

※2月7日(月) 休館日は実施しません。

14. 安井息軒梅まつり

・日時：令和4年2月11日(金・祝) 10:00~15:00

・会場：宮崎市安井息軒記念館 旧宅ほか



※各行事の内容、日程につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況や天候等の諸事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

お申し込み、お問い合わせは安井息軒記念館(0985-84-0234)まで。

< 企画展 >

I 「安井家のルーツを探る」7月22日(木)~11月3日(水・祝)

II 「安井息軒 江戸での活躍」令和4年1月15日(土)~3月27日(日)



令和2年度事業の評価について

令和2年度はコロナに始まってコロナに終わった1年でした。中止や日程変更および規模縮小となった事業もあり、利用者の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたが、顕彰会役員や会員の皆様、さらには記念館職員と協力して各種事業（含む修理・修復、環境整備等）を推進してまいりました。行政関係者も含めて、会員の皆様のご理解とご協力に対し厚くお礼申し上げます。



令和2年度も20の団体機関の代表者の皆様との年2回の関係機関連絡会議を行って、記念館や顕彰会事業の果たすべき役割、実施に向けた連携策の課題と解決策等について意見交換をすることができました。令和3年度初めには顕彰会による内部評価、さらには外部委員による評価を行い、事業実施計画に取り組むこととしております。自己評価の実施は初年度で、内容について不十分な点があるかとは思いますが、多くの方々のご意見を踏まえながら逐次改善してまいりますので、どうぞご期待ください。

令和3年度顕彰会の経営基本方針と安井息軒記念事業について

会員の方々をはじめ関係機関・団体と協働し、安井息軒の「高いところざし」と「偉業」の顕彰活動等を目指して、社会教育や学術文化振興を図り、地域の活性化や子どもたちの健全育成とともに郷土愛の醸成を基本方針としてまいります。

さらに、安井息軒に関する情報の収集や編集、発信の拠点として、県内外の学術研究者や安井息軒愛好者等と連携を図り、先生の偉業等について講座、講演、企画展等を通して、分かりやすく発信してまいります。



令和3年度の主な新規事業



①安井息軒記念事業「息軒デー」の開催

→ 令和3年9月23日の息軒命日に、宮崎市清武文化会館との共催で、文化会館全館を活用して宮崎市内外の関係機関・団体等と連携したイベント事業を行い、県内外からの来館者に安井息軒の偉業を普及・啓発してまいります。

②安井息軒絵本・紙芝居制作事業

→ 安井息軒の偉業を園児や小学生低学年に分かりやすく、楽しく理解していただくために、絵本や紙芝居を制作し、園や小学校に普及してまいります。

③安井息軒略伝制作事業

→ 令和2年度は安井息軒の漫画を改訂刊行しましたが、令和3年度は、昭和50年に安井息軒奉賛会が編集発行した『安井息軒』をベースにしなが、息軒略伝を制作してまいります。

<引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください>

- ・来館時はマスクの着用をお願いいたします。
- ・正面玄関に消毒液を設置しております。手指の消毒をお願いいたします。
- ・入館時に「利用者名簿」へのご記入と検温にご協力ください。



会員随時募集中

NPO法人 安井息軒顕彰会では新規会員を随時募集しています。お問い合わせは右記事務局まで。



年会費

| | |
|-------|-------------|
| ■一般会員 | 2,000円 |
| ■賛助会員 | 1,000円 |
| ■学生会員 | 500円 |
| ■団体会員 | 5,000円 (1口) |



※会員の近況報告、情報提供などがありましたら、事務局までご連絡ください。

☆新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの日程等の変更や中止の可能性があります。詳しくは記念館までお問い合わせください。(0985-84-0234)

NPO法人 安井息軒顕彰会

事務局

〒889-1605 宮崎市清武町加納甲 3378-1
(宮崎市安井息軒記念館内)

電話：0985-71-3005 携帯：080-8589-0569

e-mail：yasuisokken@yahoo.co.jp

